

(一社) 東京都トライアスロン連合 2024年度臨時社員総会 議事録

1. 日時：2025年1月25日（土） 17:00～17:40

2. 会場：新宿区立角筈地域センター（新宿区西新宿4-33-7）

3. 出席状況（社員現在数40名、定足数21名）

（1）社員（正会員）の出席状況及び議決権数

議決権を有する社員（正会員）総数 40名

その議決権の総数 40個

出席した社員（正会員）の数 32名

その議決権の数 32個

社員出席者： 有賀秀典、浅香聰、岡本伸久、井上恵一、吉野たけし、大久保敏晃、本橋茂、堀内康浩、浜田裕一、山倉和彦…10名

代理出席： 行川敏正（大田区）、荒井豊（世田谷区）、阿部拓希（足立区）、松田光太（葛飾区）、前田隆司（新宿区）…5名

書面表決者…17名（有効出席社員合計32名）

（2）出席した役員等

出席役員等：大村真人、白戸太朗、野田朋芳、川添勝、福渡純、小田智子、篠原知美、片倉義之、斎藤徹、蔵本葵、谷川真由子、島田佳久、館正尚…13名

来賓：坂田洋治（JTU）

）新社員候補：藤村吉男（町田市新正会員）、前田正人（狛江市新正会員）

（3）会場に存しない役員・社員の出席の方法 WEB方式（ZOOM）

4. 議事事項 第1号議案 社員の承認について

5. 議事の経過および結果

（1）開会：川添専務理事が2024年度臨時社員総会の開会を宣言した。

（2）開会の挨拶：大村会長から出席者に対し開会の挨拶があった。

（3）成立確認：野田副会長

代理出席を含む出席者16名（会場6名、オンライン10名）、書面による票決者17名、合計33名の出席により、一般社団法人東京都トライアスロン連合（以下TMTUという。）定款第17条の規定に基づき定足数を満たしており、本臨時社員総会が成立したことを確認した。

定款第15条に基づき、大村会長が議案説明等を行うため、大村会長より浜田裕一社員の議長推薦があり、満場の同意により浜田社員が議長に就いた。

議長は、議事録署名人に議長のほか、大村会長、吉野たけし社員を指名し、議事録作成に野田朋芳副会長を指名した。

議長は、出席者の映像と音声が即時に且つ双方向に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するの

と同等に適時的確な質問や意見表明が出来る状態にあることを確認し、併せて画面による票決方法を説明し、出席者の理解を得たうえで議事に入った。

(4) 議案提案、質疑および議決

【第1号議案 社員の選任について】

提案：大村会長より社員選任案（別紙議案書参照）の提案説明が行なわれた。

- ・ 狛江市連合 仲大輔 前理事長（退任）から前田正人 新理事長（新任）に変更
- ・ 町田市連合 本橋茂 前理事長（退任）から藤村吉男 新理事長（新任）に変更

議決：議長にて質問有無を確認するも質問なく、出席者 16 名、書面による賛成票決 17 名、計 33 名の賛成、反対票決 0 名により、第1号議案は議決された。決議後、本橋前社員より退任の挨拶、前田新社員・藤村新社員より挨拶があった。

【報告事項】

大村会長より、今期事業報告・今期及び来期事業計画等の概要説明がなされた（別紙参照）。

(ア) 今年度主催大会の総括（人数はエントリー数）

- ① 6/16 海の森アクアスロン 166 名／第2回日本アクアスロン選手権 58 名（計 224 名）
 - ・ アクアスロンの事業費はトライアスロンの約 1/2 で実施が可能
 - ・ 集客性に難があり、参加者数増加対策が一番の課題
 - ・ 日本アクアスロンはスピード感あり、見応え十分なレース展開、観戦だけでも来場の価値あり
- ② 7/14・15 東京都選手権 68 名／海の森トライアスロン 484 名／高等学校選手権 39 名（計 591 名）
 - ・ 2 日間開催で選手権のバイクは男女が被らない運営を実現
 - ・ スーパースプリントの高等学校選手権は短時間都心型イベント、海の森開催の意義付けは大きい
- ③ 9/22・23 ATC エイジ・クラブフェスティバル 330 名・組／ATC、APC110 名（計 432 名・組 560 名）
 - ・ 海の森大橋の往復バイクコース等により設営費、警備費が嵩んだ（TMTU）
 - ・ エイジは強風のためラン競技のみに変更して実施
 - ・ クラブフェスタのチーム参加は 64 組、東京開催のポテンシャルの高さを立証（盛り上がりに期待）
 - ・ チームによる参加人数は伸びたが、収益が伸びず、参加料設定が課題

(イ) 来年度主催大会の計画

- ① 5/03（土）JBG®F お台場 2025 ビーチアクアスロン
 - ・ 主催は JTU から TMTU に変更して復活、港区連合と連携（開催日は 5 月 3 日で確定）
 - ・ 参加し易いカテゴリー及び距離設定で募集を予定、他競技のビーチフェスティバルは 5/4～5 がメイン
- ② 6/15（日）第 36 回東京都選手権／第 4 回東京・海の森トライアスロン 2025(NCS)
 - ・ 1 日 2 大会開催に戻るため、当日のタイムスケジュールを再検討（港湾局、警察署との調整）
 - ・ 早期募集開始（6 月はシーズンピークのため参加者囲い込みは必至）
- ③ 7/13（日）第 3 回日本アクアスロン選手権／東京・海の森アクアスロン 2025
 - ・ JTU と実行委員会組成
 - ・ 早期募集開始（アクアスロンの集客性が課題）
 - ・ 海の森公園 3 月末オープンに伴い、ランコースの使用が可能か検討

④ 8/31 (日) 第8回高等学校選手権／海の森 SP トライアスロン／クラブフェスティバル EKIDEN

- ・ エイジは SP (NCS) と SSP／クラブフェスティバル EKIDEN と高校選手権は SSP
- ・ JTU と実行委員会組成、全国に公募
- ・ 1日開催、暑さ対策及び公園開園を考慮し、早めに終了するタイムスケジュールを検討・調整

(ウ) 上記大会における来年度助成事業申請の予定

- ① スポーツ安全協会 スポーツ活動等普及奨励助成
- ② 都障協 団体活動助成
- ③ toto 基金助成
- ④ toto くじ助成

(エ) 今年度1~3月における主な事業

① 2/02 (日) 審判講習会 (新宿区大久保地域センター、午前3種／午後2種・1種)

- ・ 募集締切
- ・ 3月に「3種講習会」を別途開催検討中

② 2/11 (火祝) アスリートセミナー (日本財団ビル2階大会議室)

- ・ トライアスリートのパフォーマンス向上セミナー、定員を上回る申込者数 (70名超、男女比3:1)
- ・ 東京都会員がメイン、実技を伴う座学のみ、デファスリート6名が参加予定 (手話通訳を依頼)
- ・ 講師は島田理事…的を絞って短時間で説明、楽しいセミナーを心掛ける

③ 2/23 (日) 認定記録会 (中央大学)

- ・ スイム、ラン移動なしの同一施設は初めて

④ 3/09 (日) 認定記録会 (明治大学／武蔵野市)

- ・ 選手からの要望も多く、年3回開催を目指す。
- ・ 毎回会場確保に苦労しているので、地域組織に会場確保への協力を要請。

使用会場の条件等

i) スイム会場 (午前実施、貸し切り、6-8コース、飛込台)

ii) ラン会場 (午後実施、陸上競技場、第3種以上)

⑤ 各種練習会 (スイム練習会、バラ&超初心者スイム練習会、ジュニア強化等)

⑥ ジュニア強化合宿 (細田・杉本コーチ、1月計2回開催)

⑦ 国スポ合宿3回予定

⑧ 1/12 (日) アンチドーピング講習会 開催済 (ジュニア助成) ……メディカル／強化委員会

※ ハラスメントやコンプライアンス関連のセミナー案内は、JTU、都スポ協、JSC等から事務局に届く際は、出来るだけ理事・監事、加盟団体等にも展開するので、積極的な参加をお願いした。

(5) 閉会

議長が閉会および自らの解任を宣言した。

(6) 閉会の挨拶

司会の川添専務理事より、議案が議決されたことに対する謝意と、加盟団体とTMTUとのより一層のコミュニケーションによる協力体制をお願いし閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り記名押印する。

2025年1月25日

議事録署名人（記名押印）

議長 浜田裕一 (印)

代表理事 大村真人 (公印)

社員 吉野たけし (印)